

会議録様式

附属機関等の 名称	杉戸町上水道事業経営審議会
会議名	第4回杉戸町上水道事業経営審議会会議
開催日時	令和8年1月16日(金) 13:30開会
開催場所	杉戸町上下水道課2階会議室
議題	(1) パブリックコメント結果 (2) 経営戦略(案)に対する意見について (3) 答申書案説明について
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開(公開の場合 傍聴者0人) (非公開の場合理由)
出席委員氏名	佐々木康裕委員、石井秀典委員、三田好子委員、折原奈緒美委員、 螺良多加子委員、森田弘委員、山中珠恵委員、長谷川翔太委員、 吉田みゆき委員
審議の概要	<p>(1) パブリックコメントの実施結果について (事務局)</p> <p>提出者は1人です。意見の総数は4件で、うち経営戦略に反映するものは1件です。 51ページ 資産維持費について。 資産維持費=対象資産×資産維持率とあるなかで、対象資産は償却資産の平均残高とある。 償却資産についての具体的な説明が欲しい。 併せて、減価償却費の説明があると P52 のまとめがより分かり易くなるのではないか、という意見。 回答として、ご指摘のとおり、対象となる償却資産の例について記述が不足していると思われるので、新たに水道事業において対象となる償却資産の例について表を追加しました。</p> <p>長谷川会長 パブリックコメントの実施結果について、委員の皆様からご意見、ご質問などいただきたいと思ひます。 ご意見ございますか。 <委員からの質疑なし></p> <p>長谷川会長 ないようですので、パブリックコメントの実施結果については以上といたします。</p>

(2) 経営戦略(案)に対する意見について

(事務局)

第3回審議会開催後、皆様から寄せられた意見について回答を作成しました。

経営戦略に反映したもの、反映していないものもありますので、順に説明します。

No.1 21ページ、表18-1などの表は、なるべく数字・文字を大きくできると良い、という意見。

回答として、P21表18-1 文字のサイズ調整を行います。グラフ、表については文字、配色等数値に影響のない範囲で、見やすくなるよう事務局にて修正します。

No.2 63ページ、表39-6パターン1、パターン2をほかのグラフと同じ色にするなど色を変える、という意見。

回答として、P63表39-6 グラフの色、配置の見直しを行います。

No.3 55ページから63ページについて、国からの補助金などもまた出ることあるのか、という意見。

回答として、通常、国県の補助金は、活用できるメニューが少ないのが現状。また、物価高騰対策の交付金は一時的なもので、今後については不明です。

No.4 65、66ページ(エ)広域化・共同化・最適化について。

令和7年11月14日(金)朝刊に掲載された上下水道事業広域化について、今後、国が主導して事業の統合・広域化を推進する方針を固めたとある。この内容との整合性も盛り込んで、という意見。

回答として、2026年度予算に盛り込む調整を始めた段階とのことで、具体的な話はまだない。今回の改定に盛り込むことは見送るが、今後も国や県の動向を注視し次回以降の経営戦略に反映したい。

No.5 No.6については広報に関する意見。今後、杉戸町で行う各種イベントにて広報ブースを設置し、PR活動を展開、町民に周知を図ってはどうか、という意見。

回答として、P68(エ)その他の取組について文言を修正。

各種イベント等、人が集まる機会に展示等のPR活動を行うことを検討。

No.6 67ページについて。見学をして水道に対する意見が変わることもあると思うので、1年に1度開放日を設けてはどうか、という意見。

回答として、P68(エ)その他の取組について文言の修正。

人数を絞った見学会などの実施を検討。

No.7 18ページについてです。

4.経営における現状分析と課題について。

1、給与に関する項目で、本来職員期首給与支出は別ではないか、という質問。

回答として、地方公営企業の経営に要する経費は、経営に伴う収入、主に水道料金をもって充てる独立採算の原則に基づき、事業に必要な経費として水道事業が負担しています。

2、給与に関する項目で、決算書の支払いの内容が表の人数が一致しない、という質問。

回答として、決算書における人数は、合計10名と会計年度が1名、計11人。16ページの図表の14-2には、課長・主幹の2人除いた9人で、一致する。

3、総係費に関する項目で、総額が高すぎる。水道事業だけで雇用しているのか、という質問。

回答として、地方公営企業の経営原則に基づき、事業に必要な経費として水道事業が負担します。

4、業務費に関する項目で、料金徴収および窓口業務委託料が高額では、という質問。

回答として、令和6年度決算における料金徴収および窓口事務等業務委託料は4123万2517円です。

検針業務から料金徴収、窓口対応を行っており、同様の業務を委託している県内他団体と比較して高額というわけではなく、委託内容からすると適正な額と考えています。

5、法定福利費に関する項目で、対象者は誰かといった、という質問。

回答として、職員、再任用職員および会計年度任用職員の計 11 名が対象。

6、光熱水費、水道料金の支払いはしないのか、という質問。

回答として、現在水道料金の支払いは行っていません。

7、負担金に関する項目で、退職手当は誰のか、という質問。

回答として、正職員分です。給与法定福利費と同様、事業の主な経費として水道事業が負担します。

8、料金徴収業務および窓口業務委託に含まれているものまで、別で計上しているのではないか、という質問。

回答として、上記の説明の通り、各種人件費については職員を対象としたもので、委託先の企業に関して委託料以外の支出は行っていません。

9、3 台の車両購入は入札しているのか、3 台必要なのか、下取り金はどうなった、という質問。

回答として、処分した車両は使用年数が 21 年 20 年 19 年と非常に長期間の使用で、故障が発生している状況でした。重大な事故に繋がる恐れや職員の生命に関わる事態となること、緊急の際に使用できる車両がなくなる恐れがあることから、買い換えました。

入札では時間がかかることから、随意契約とし、新車ではなく中古車を購入しました。

下取り金につきましては、車両がかなり年数の経った車両ということで、ありませんでした。

10、人件費や委託料削減新規の最適化、財務戦略で料金を値上げする数字が十分可能ではないか、という質問。

回答として、上記の人件費につきましては、現在の事業実施のため必要な分を経費として計上しています。事業実施ためには必要な経費と考えています。

また、委託料は、削減した場合、職員で対応することとなり、結果、人件費が増加することとなります。管路施設工事についても、計画案の通り、物価高騰の影響を受け、今後費用が増加する見込みです。

財務につきましては地方債を活用し、手元に資金を確保する計画です。

現状の料金体系では事業運営が困難な状況にあることから、決算監査において監査委員から経費の適切な水道料金への転嫁を図るよう意見をいただいているところです。

長谷川会長 経営戦略案に対する意見について、委員の皆様からご意見、ご質問などいただきたいと思
います。

ご意見ございますか。

<委員からの質疑なし>

長谷川会長 ないようですので、経営戦略案に対する意見については以上といたします。

(3) 令和 7 年度杉戸町上水道事業経営審議会答申書(案)について

事務局 お手元の答申書案という資料をご用意ください。

この場で皆様にご意見をいただきながら修正していきます。

スクリーンに編集画面を共有しますので、ここにいただいたご意見を適宜記入し、答申書を策定していきます。

<答申（案）について、説明>

長谷川会長 答申書（案）について、委員の皆様からご意見、ご質問などいただきたいと思います。ご意見ございますか。

長谷川会長 私からまず。答申案の主な課題と解決策。料金回収率が83.4%にとどまっており、経営戦略が策定された令和元年度から100%を割っていて、経費を回収できていない。今回一番の課題が、6年度決算において純損失を計上してしまったことだと思います。

そこで、不足分は、の前に「また、令和6年度決算においては純損失を計上しており」を追加した方が、よりその後段にある料金改定の必要性を説明できると思いますが、いかがでしょうか。

長谷川会長 よろしいでしょうか。
その他、ございますか。

山中委員 進捗状況の公表ところで。私もこの会議に参加するまでは自分の家の料金はわかるけど、こんなに危機迫っている感じがあまり伝わってなくて、何か自分事じゃないというか。
施設が老朽化しているとかも、何か具体的にこういう状況ですとわかる方がいいと思いました。

長谷川会長 より具体的に進捗の公表に加筆するということですね。
今の山中委員ご意見に対しまして何かご質問、ご意見等は。

長谷川会長 やはり、その進捗状況の公表の前書きのところに例えば人口減少や節水機器の普及によって、収入が減少、減少が見込まれているというところと、施設の老朽化が進行しているとし大規模災害が頻発化しており、対策が必要であるという、この辺を進捗のところに追記するというような形ですね。

人口減少は～物価変動などをもってこのまえがきのところを追記する形で、人口減少や使用形態の変化によって、収入の減少が見込まれていることに加え、

経営戦略の推進に当たり、人口減少や使用形態の変化によって水道料金収入の減少が見込まれている。

一方で、老朽化や耐震化への対策が求められており、費用の増大が見込まれている、と。

耐震化への対策や物価変動など求められておりを消して、耐震化への対策や物価変動など費用の増加が見込まれていることから、経営戦略の推進に当たり、経営環境の変化を的確に捉えるとともにとつなげてもらっては。

事務局 読み上げます。

人口減少や使用形態の変化によって水道料金収入の減少が見込まれている一方で、老朽化や耐震化への対策や物価変動など、費用の増加が見込まれていることから、経営戦略の推進に当たり、経営環境の変化を的確に捉えるとともに、進捗状況についてはわかりやすく市民に公表し、理解を得られるよう努めること。

山中委員 見込まれている、で1回切って、そのことから、でつなげては。

森田委員 老朽化や耐震化への対策やとやが二つ入っている。老朽化及び耐震化への対策や、でどうか。

老朽化と耐震化ですよね。

お伺いしたいんですけど、これは無理に細かくする必要はないんですけども、わかりやす

く町民に公表しと、わかりやすくここに書くんですけど、そうした場合、具体的にどのような手段、例えばホームページで公表するとか。

そういった一つの例を入れたらいいかなと思うんですけども。

ただ、こういうものはあんまり細かくね、やるとうまくないですから。

自信があって、これでやるんだということがわかっていれば、具体的な例えばホームページに書いてあるとか、そういった所を追加したらいいのかなと思うんですけど。

長谷川会長 具体的には事務局の方でまずわかりやすくということで、まず町民への公表の方法、手法をどういったことを検討しているかというところをお伺いできたらと。

事務局 基本は現状使っております広報手段が先ほどバブリックコメントの募集なども行いました町ホームページが、まず基本的な最低限の手段というところで、今何かあれば基本そこは出させていただいております。

その他という形になると、現状実施しているものとしては、特にはちょっとない状況でございまして今後先ほど申しました通り機会を見てですね、そういったイベントとかにおいては検討していければというふうには考えているところです。

審議会の皆様から要は町に要望する内容ではございますので、そこをもうちょっとわかりやすく伝わるよう工夫を求めるとかそういった内容で。

うちはどうやるかっていうのではなくて、これはあくまでも審議会からのうちに対するご意見としては伝わるものですので、ちょっとそういうことであれば、手段をもうちょっと広めることを検討するよう求めるとかそういうことなのかなと思うんですけどもいかがでしょうか？

長谷川会長 基本的にこの経営戦略の内容については審議会の中でわかりづらかったところなんかを皆様にあげていただいてよりわかりやすい内容になっているというところはあるかと思っております。

ここで具体的に何か手法とかっていうところは、具体的なところはあればと思うんですけど。

石井委員 人が集まるイベントが好きなのだから、これに乗ってみては。

広報誌、読まない人が多い。あらゆるところ、そういったイベントで周知していく。

事務局 周知機会の増加を図る、とか。

長谷川会長 わかりやすく、伝わりやすい方法で町民に公表し、理解が得られるよう周知機会と。

文章が修正されましたけど、これについて。

佐々木委員 結局、抽象的なことしか書いてなくて、たぶん具体的な方法がつかまえるのかと。

例えば、わかりやすくとかをなしにして、ホームページなどで応答して町民に公表するとかぐらいだと逆に納得してもらえないですかね、とか我々が納得するかって話があるかもしれないんですけど

長谷川会長 あくまでこの審議会としての意見を町長に提出するっていうものになる。

より具体的にホームページに公表するっていう方法が審議会の意見としてということであれば正確に修正する手法としてはいいかなと思うんですけども。

佐々木委員 ホームページなどとしておけばいいのかなと。

進捗状況についてはホームページなどを通して町民に公表し、ていうぐらいだと、はい。

森田委員 わかりやすい言葉、伝えやすくとかは書かなくていいよね。

長谷川会長 わかりやすく伝わりやすい方法でというところは削って。
わかりやすくもいないということでもいいですか。
進捗状況については、の後にホームページなどを通じてを入れる。

石井委員 いいですね。すっきりしますね。賛成。

長谷川会長 (1)の進捗状況の公表について、今このような状況になっておりますが、皆様ここについてご意見ご質問がございますでしょうか。
よろしいでしょうか。
(1)の進捗状況の公表については、このようまで答申させていただく、ということで、その他の項目についてご質問等がございますでしょうか。

佐々木委員 質問ばくなっちゃうのですが、(2)の別途審議会を開催した上で十分な説明を行い、ところで例えば、審議会を開催する目安、何かそんなものはあたりするの。要は値上げ時期の目安になる。

事務局 はい、一応3月に皆さんから答申をいただいたものに関しまして正式に経営戦略は3月に決定する形になります。その後すぐですね、今の皆様に見ていただいたとおり経営状況が非常に厳しいところがございますが、具体的におそらく来年度中には取りかかり始めるだろうというふうなスケジュールを予定しているところでございます。

長谷川会長 一応、経営戦略の中では、まず令和9年度に改定予定ということの計画になってるかと思うんですけどもう来年度から審議会で審議をして議会の議決をもらって

事務局 審議会をやって、終わりました改定ではなくて、周知期間を設ける必要がありますので、9年分からということで来年度の早い時期でないちょっと難しいのかなと思います。

長谷川会長 今回の回答でよろしかったでしょうか。

佐々木委員 はい。

佐々木委員 あとすいません、3番のところも具体的に経費削減とか効率化っていうのに対して、どのような取り組みをしたとかっていうのは、公表したりとかはできるのか。
ここで言ってる社会情勢の変動に留意してっていうのも
社会情勢の変動にとどういふふうに影響してくるのかっていうのが
ちょっとあんまりイメージがすいませんがわかenかったので。

長谷川会長 社会情勢の変動というところであれば、例えば物価変動の話であったり、物価高騰の話だったりとか、先ほど経営戦略の意見にもございましたが、広域化の話だったりとか、様々な要因が考えられるのかなと思うんですけども。

佐々木委員 物価高が起こると、経費の削減とか効率化が、どうなるのかと。

事務局 経費の削減とか効率化あるいは社会情勢の変動、この辺は結構いろんな要素が入ってきますのでなかなかこれっていう一つを取り上げていきたいがちょっと難しく、これちょっと抽象的な表現になってます。

佐々木委員 3番で経費の削減と効率化ってタイトル付けられてて、
それに対して社会情勢の変動に留意するっていうのが
どういう位置づけというか、社会情勢のある変動が起こると経費の削減とか効率化に影響するのかって。

事務局 この社会情勢の変動による記述が必要なのかどうかって話でしょうか。

佐々木委員 そうそう。

事務局 なくてもいいんじゃないかと。
たつき台でございますので、皆様の方がわかりやすく伝わりやすいし、その方がいいということであればそれはそれで。

長谷川会長 佐々木委員からも社会情勢の変動に留意しという部分について不要じゃないかというご意見がございましたけれども、これについて皆様、ご意見等ございますでしょうか？

長谷川会長 佐々木委員のおっしゃる通りなくても意味的には通るかなとは思う。

森田委員 経費の節減と効率化っていうのは同じ意味じゃないんですか。

長谷川会長 ということは例えば経費の削減だけにするのか。
効率化だけにするのかっていうと。

森田委員 そうだから1本にして効率化ということとか、あと定期的な管路の更新化とか、耐震化とか。
違う字句入れて、安全安心で効率的なことを進めるんだと。

長谷川会長 引き続き徹底した経費の削減や例えば施設の活用の効率化に取り組みとかするのか、効率化を取ってしまって経費の削減取り組みとかっていうふうにしてしまうのか、というご意見でよろしいですか。

森田委員 そういうことです。

長谷川会長 そうですね効率化という文言を入れたっていうことであれば確かに経費の削減の効率化とは似た意味かなと思いますので。
効率化の前に例えば施設の利用の効率化とか、そういった文言を入れるのも一つの方法かなと思います。
皆様何かご意見等ございますでしょうか？

長谷川会長 確におっしゃる通りの経営戦略でも、ダウンサイジングのところで施設の話も出ていますので。
42 ページその際機能の仕様の合理化や規模縮小を図り、投資の最適化もあるので。

事務局 私の方から説明させていただきます。
経費の削減といいますとどちらかというとコストカット、無駄をそぎ落とすという意味での表現として書かせていただいております。
効率化といいますと事業をうまく回していくと、より良く回転させていくという表現での効率化というものでございます。
専門的に言いますと大体の経費の節減っていうと、3条予算で、効率化っていうと4条予算の範疇というふうに捉えていただくと、よりわかりやすいかと思っております。
以上でございます。

長谷川会長 先ほどの事務局からの説明でいうと、やはりその経費の削減と効率化という効率化の前に例えば、事業運営の効率化とか、経営の効率化とかっていう文言を入れた方が。
どうでしょうか皆さん。

長谷川会長 タイトルの方も経費の削減と効率化ってなってるのは、事業運営の効率化というふうに。

佐々木委員 事業運営の効率化を図っても削減させるのはコストなんですよ。となると何か。結局両方ともコスト削減ということです。

例えば事業経営の効率化によるコスト削減と違ってそういう言い回し方がいいのかなっていう気がしたので。

長谷川会長 まずは括弧3のタイトルを、まず、事業運営の効率化やさっきの削減ポスターをっていうふうに

佐々木委員 一応、運営の効率化がこうするとコストが削減できるということでしょう。

事務局 結果は、最終的に削減に繋がりますっていう

佐々木委員 そうですね。

事務局 事業運営をつけるならむしろ一番最初につけてしまう、事業運営の効率化による引き続き、事業運営の効率化と経費節減とは。

佐々木委員 話があればわかっていないのかも知れない。

事務局 事業運営の効率化と経費は、別々のものというわけではない。

事務局 はい。

佐々木委員 それぞれを削減しますって話ではないんです。

ごめんなさいちょっとそうすると、によるとかではなくてちょっと事業運営の効率化と経費の削減ってことですね。

ここで言ってる経費ってというのが、事業運営の効率化も含むんじゃないかなんですけど。

長谷川会長 このように、括弧3が修正されましたが、皆様、何かご意見等ございますでしょうか？

森田委員 私はOKです。

佐々木委員 この取り組みとかについて公表するとかってというのは可能なの。

事務局 決算書とか一応こういったことで策定された取り組みの説明があった可能性はありますけれども括弧1の進捗状況の中にはこういったことも当然報告するんだということとしています。

長谷川会長 他にご意見、ご質問等ございますでしょうか？

山中委員 料金改定のところなんですけど、別途審議会を開催した上で十分な説明を行い、適切な料金について理解と協力を得られるよう努めることっていうんですけどこの審議会だけで自分で拾いに行った人しか多分この会が開催されてるのは知らない。

どういうふうに周知していくのか。理解と協力を得るために。

どういうふうに周知していくのかを具体的に書いた方がいいのかなと思いました。

長谷川会長 ありがとうございます。

住民への理解というところでどういった具体的に何かあるはずなのかっていう。

長谷川会長 周知方法料金の改定に関するその周知方法であったり周知の内容であったりっていうところもおそらくその料金の審議会の方で検討されるころなのかなと私個人的に思ってます。

今回はあくまで経営の計画っていうところなので、そこまで具体的な記載は必要ないんじゃないかなというふうに思ってます。

逆に今ここでちょっと具体的な方法手法っていうところも検討もできないかなと思うので。その辺皆様いかがでしょうか？

あくまで今回は経営こндаけ今後の費用がこれだけ見込まれてそれに対して収入がこндаけあって、お金が足りませんで料金改定が必要ですよってという提言をするようなイメージなのかなと思ってるので、今回の料金改定のところに関しては具体的に今なくてもいいのかなというふうに思っています。

長谷川会長 よろしいでしょうか？

山中委員 はい。

長谷川会長 その他皆様何かご意見ご質問等ございますでしょうか？

長谷川会長 いろんな自治体の方針とかやり方で審議会のこの答申書に、例えば委員の名簿とかって付けられてるところ付けられてないところ、いろいろ自治体ごとに様々なんですけれども、今いただいた答申書の案には、委員名簿はついてないんですが。

審議の経過ですか、第1回の審議会をいつにやっって第2回いつにやっったとかっていう審議の経過もあった方がどれだけの期間をかけて審議したということがよりわかるのかなと思ったりするんですが

長谷川会長 名簿の下に、開催日と開催場所。審議内容もあるとよりわかりやすいかなと思います

長谷川会長 現在、一般イメージを追加する形でまたちょっと内容と日付についてはまた後ほどちょっと追加していただいて、皆さんいかがでしょうか？

長谷川会長 よろしいでしょうか？

森田委員 これは審議会の関係はこういったインターネットで議事録とか何とかがっていう例のってますよね。

長谷川会長 いろんな自治体でこういう審議会はやっていますので、そういった答申書っていうのはホームページ出てると思っています。

森田委員 今の会議はどの程度公表するのかね。実際にこの会議録をつけるのかどうか。

事務局 委員の皆様にお2人毎指名させていただきますして、委員の方に見ていただいたものはホームページに上げ、順次上げていきますので、一応訳したものについてはホームページに公表しているという形になっております。

長谷川会長 その他何か答申案につきましてご意見ありませんでしょうか？

森田委員 私はありません。

長谷川会長 いいでしょうか？では以上で令和7年度杉戸町上水道経営審議会答申書案とさせていただきます。

これよりですね答申を印刷し配布した後ですね最終確認をいたしますので事務局は最終答申案の印刷をお願いいたします。

では10分間休憩いたします

<再開時刻は3時5分>

長谷川会長 再会してもよろしいでしょうか？

(はい。)

長谷川会長 審議の経過については、今パワーポイントの方で表示されてるような形です。

大丈夫でしょうか？それではですねこちらの審議の経過を追記いたしまして、最終的に答申書といたしまして、副会長と私の方で町長へお渡しする形になります。

よろしいでしょうか？

(はい。)

長谷川会長 本日の審議はここまでとなりますが、最後に全体を通じてご意見ご質問等ございましたら挙手の上、ご発言をお願いいたします。

長谷川会長 よろしいでしょうか？

ではないようですので本日の議事につきましては以上となります。

第1回から第4回まで忌憚のないご意見を頂戴いたしまして、またスムーズな審議の進行にご協力いただき、ありがとうございました。

杉戸町附属機関等の会議の公開要領第7の規定により署名する。

令和 8 年 3 月 31 日

署名委員 吉田 みゆき

署名委員 森 田 弘